

ID番号

@PATIENTID

氏名

@PATIENTNAME

様

病名（他に考える病名）

症状

担当医師

@USERNAME

印

担当看護師

担当薬剤師

その他の担当者名

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

@SYSDATE

月日	術前日（ / ）	手術日（ / ）		術翌日（ / ）	術後2日～3日目（ / ）	術後4日～6日目（ / ）	術後6日目以降退院日
		術前	術後				
経過	検査データを確認しながら、手術へむけて準備を行います。	（ ）時に手術室へ移動します。	術後は病室に帰ります。	水分開始になります。 内服が開始になります。	食事が開始になります 4人部屋へ移動します	安全に日常生活の範囲を拡大していきましょう	退院
目標	手術の必要性を理解できる	手術室へ行くまでの流れ	痛みは我慢せずに、スタッフに知らせるようにしましょう。	痛みは我慢せずに、スタッフに知らせるようにしましょう。 スタッフと一緒に、少しでもリハビリを行いましょう。 ベッドサイドに立てるようにしましょう。	痛みは我慢せずに、スタッフに知らせるようにしましょう。 前日より、リハビリがすすめられるように頑張りましょう。	退院後の生活について疑問点がある場合は、看護師に相談しましょう。	
検査	レントゲン	□麻酔科医師の指示の内服薬があれば、服用してください	手術からお部屋に戻ったら、3時間ごとに検温します	採血・レントゲン（レントゲンはお部屋でとります）	必要に応じて採血・レントゲン		
処置	入院や手術に関して不安があれば、遠慮なく相談してください	手術前日の流れ	□前あきの下着、病院のパジャマに着替えてください	初めて歩行する時は、看護師が付き添います。 術後早期に歩き始めた方が、回復も早くなります。	創部の管が抜けます	痛み止めの管が抜けます	
注射	ありません	□弾性ストッキングをはいてください（看護師が用意します）	□義歯、めがね、時計、指輪などを外して下さい。	尿の管と胃の管	立ちましょう。		以下の症状があるときは受診日以外でも来院してください。
内服	飲んでいるお薬は、全て看護師にお知らせ下さい。	□女性の方は、化粧やマニキュアを落としてください。	□髪長い方は2つに結び、ヘアピンは外してください	酸素と心電図モニターが終了になります	薬は正しく服用し、必ず指示通りに内服して下さい。		タバコは、胃液の分泌を抑え胃粘膜を刺激しますので、禁煙を続けましょう。
食事	水分は、1日1000mlを目安に補給してください。	□午後手術を受ける方は、午前中に病棟で点滴をします	朝6時まで水・茶・スポーツ飲料などの水は摂取可能です。	水分を摂取する場合は、むせりや吐き気がないのを確認しながら飲んで下さい	薬は正しく服用し、必ず指示通りに内服して下さい。		次の受診日まで必要な分のお薬が処方されます
清潔行動	活動、入浴に制限はありません。	病棟を離れるときは、看護師にお知らせ下さい。	足の底背屈運動を行って下さい。	食事を摂取しない間も、口の中は清潔にしましょう	シャワーの時は、きずの部分をこすらずに、シャワーで流すようにしましょう。		入浴のときは…熱いお湯は体の疲労を伴います。長湯にならないようにしましょう。
説明	病棟での日常生活を説明します 手術の予定や経過について説明します	麻酔科医師と、手術室の看護師の訪問があります	食事のとりかた	間食の工夫	便秘になったときは…		□次回予約票が渡されます。 □リストバンドを外します。 □栄養指導があります
胃の手術を受けられる方へ	スーフル呼吸訓練を行ってください	胃のはたらき	●姿勢	○間食してよいもの	下痢になったときは…		

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2）入院期間については現時点で予想されるものです。

注3）特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい

特別な栄養管理の必要性

有・無

署名：

続柄：